

宮城野萩だより

宮城野萩だより 第 48 号 WEB 版

編集・発行 令和 8 年 1 月 30 日

仙台育英学園父母教師会

〒 983-0045 仙台市宮城野区宮城野 2 丁目 4-1

Tel. 022-256-4141 Fax. 022-299-2408



Topics

「生き生き学級」講座



会員の皆様の学習する場を支援するための「生き生き学級」講座を 7 月 24 日（木）～30 日（水）に行いました。本学園の教職員だけでなく外部からも講師を招いて、「メークレッシュン」「ロボティクス体験」「パソコン講座～初級から中級～」「フランス菓子と紅茶のテーブルマナー」「韓国語を学びキムチづくり」「パティシエ & ベーカリー」「美文字 to 筆ペン講座」「草木染にチャレンジ」「中国語講座」の昨年度から引き続き実施した 9 つの講座に今年度から新たに「柔道整復師がおしゃる！ 理解を深めて、楽しく肩こり・腰痛の予防・改善教室」を加え 10 の講座を開設しました。今年度の「生き生き学級」講座も申し込み締め切りのかなり前から定員がいっぱいになってしまう講座も複数あり、多くの会員の皆様、生徒に受講いただき、盛況のうちに終了しました。

昨年度に引き続き、「韓国語を学びキムチづくり」は「みやぎ県民大学」と兼ねて実施しており、本学園の父母教師会の会員ではない一般の方も受講されました。アンケートの集計から、参加いただいた方々が大いに満足されたとお答えになっており、来年度の開催に向けてさらなる講座の充実を図ってまいりたいと思います。以下に、各講座の様子につきまして、受講された方の感想を紹介させていただきます。

Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -1

「メークレッスン」を受講して

- とても丁寧でわかりやすく、日々のメイクに役立つ話ばかりでした。明日から早速、実践したいです。
- 楽しく学べました。講師の先生は細かく教えてくれて可愛い。今後に生かしたいです。ありがとうございました。
- まゆの描き方やアイシャドウ、リップクリームの色合いなど学ぶことができました。普段とは違うメイクなので新しく発見できたところもあったので楽しかったです。
- 自分のためになることをたくさん知ることができたので良かったし、楽しかったです。
- 普段のメイク方法とは異なるため大変勉強になりました。日頃の生活に生かしていきたいと思います。
- 毎日のメイクの参考になりました。ありがとうございました。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -2

「ロボティクス体験」を受講して

●「楽しい」の一言です。プログラミングは難しいけれど、意味を理解できればものすごいのだと思いました。いろいろなプログラムが作れます。もの造りも目がしょぼしょぼして大変だったけど楽しかったです。

●最初は組み立てるのに苦戦したけれど、慣れてきたらかっこいいロボットが作れて楽しかったです。ロボットが予想外の動きをした時、少し面白かったので、またやりたいと思います。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -3

「パソコン講座～初級から中級～」を受講して

- わからない部分を丁寧にお教えいただきわかりやすかったです。お土産の折り鶴もよかったです。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -4

「フランス菓子と紅茶のテーブルマナー」 を受講して

●先生の説明が丁寧で、面白いだけでなく、リクエストを受けてくださったり、先生ご自身もユーモアがあつたりととても楽しく受講することが出来ました。また、小学生の時からマリー・アントワネットの伝記を何度も読むなど、フランス文化に興味がありました。今回の受講ではさらに好きになり、もっと知りたいと思いました。

●クロワッサンやマカロンのレシピやテーブルクロスのお土産をいただいたり、テーブルクロスの折り方を教わったりと、家に帰ってからも楽しめる内容になっていて先生の優しさを感じました。おいしいお菓子と紅茶でとても癒されました。フランス語にも触れることが出来て大変すばらしい講座でした。先生ありがとうございました。

●フランス語やテーブルマナーに触れ、詳しく知ることが出来ました。紅茶もおいしかったです。普段紅茶はあまり飲まなかつたのですが、MARCO POLOの紅茶も初めて飲んで好きになりました。子どもが卒業してからになつてしまうのですが、次回もこの講座を受けたいと思います。

●フランス語での数字の発音の仕方が使えるフレーズを知ることが出来ておもしろかったです。マリー・アントワネットの時代のドレスは、ロココ調といったものだということやパニエがあるため、お辞儀の仕方が、ドレスを持ち上げてしているのだということが分かりました。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -5

「韓国語を学び キムチづくり」を受講して

● 2日間の講座でしたが、短く感じるほど楽しく受講できました。韓国語も基礎的なもので、無理なく学べるのでとてもよかったです。

●普段ではできないことに挑戦することが出来ました。一言でキムチと言ってもいろいろあり本を見ても（どのような材料が必要なのか、その材料が入る場所など）よくわからないので、今回ものを見ながら作れたので次回は自分でもいろいろ作ってアレンジしていきたいと思いました。

●今回で2回目の参加でしたが、前回とはまた違うキムチづくりが出来てとても楽しかったです。先生のレシピや韓国語の授業についてもわかりやすくとても参加してよかったです。

●本場のキムチの作り方を1から学ぶことが出来てとてもよかったです。人と人との交流にもなってとても良い場だと思いました。

●本格的なキムチづくりをすることが出来て良かったです。家でキムチを最初から作って自分で食べることはなかなかないのでこの経験を生かして家でもキムチづくりに挑戦してみたいです。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -6

「パティシエ&ベーカリー」を受講して

●出来立てのパンを食べる貴重な経験ができ、大変感激しております。パンとスイーツを作り、食し、こんな風に楽しめたのは先生方の準備のおかげです。ありがとうございました。子どもが御校に在籍させてもらって、親はこのような体験をさせてもらい感謝いたします。今後とも、生徒・親・先生で協力させていただきたいと思います。

●食堂、調理室が暑くて大変でした。エアコン設備を見直してほしいと思います。パン作りでは本格的仲間でパンを焼き、作る工程も楽しくとても勉強になりました。焼き立てパンを食べることも初めての体験で今日1日楽しく過ごせました。ありがとうございました。*エアコン設備の件は担当者に連絡いたしました。

●思った以上に本格的で楽しかったです。パン生地を伸ばすところを機械がしてくれたので、いろいろな種類のパンを作ることが出来て良かったです。これからも、パティシエ&ベーカリーの講座を続けてほしいです。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -7

「美文字 to 筆ペン講座」を受講して

●普段、なかなか字を書くことも少なくなり、漢字も忘れがちな日常の中、久しぶりに意識して楽しく字を書きました。筆ペンの力加減とでも難しかったけど、初めに書いたより先生に教わってだいぶ上手になったと思います。また、来年も参加したいです。ありがとうございました。

●普段は感覚で書いていた文字も、ちゃんとした書き方があるのだと初めて知ることが出来てよかったです。自分の名前は書きなれているからある程度はきれいに書けるかなと思っていても、先生に見ていただくと直すところがたくさんあり、一文字一文字に特徴があって奥が深いと思いました。きちんと文字を書いたのは中学校の書写の授業以来だったので、こういう機会があってよかったですと感じました。今後文字を書くのがもっと楽しくなりそうで、参加してよかったです。

●漢字の基礎など、横、縦どっちが出るかなど色々教えていただいて身に付けたいと思いました。今回、生き生き学級を受けてとてもよかったです。ありがとうございました。字のバランスのとり方をかっこよくするために、これから意識して書きたいと思いました。来年も受けたいです。とてもていねいに指導いただき、本当に有難うございました。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -8

「草木染にチャレンジ」を受講して

●TVで見たことがあり、今回無料でしたので参加しました。手ぶらでOKで良かったです。思ったより重工程で、先生にサポートしてもらいたいとてもよくできました。

●同じ染料でも、染める回数やタイミングなどで、それぞれ違う色に染まり、改めて染めるということの面白さ、難しさ、奥の深さを感じました。教えてくださる先生方も、これ以上ないくらいとても親切で分かりやすく、素晴らしい講座でした。冷たいお茶まで用意していただき、感謝の気持ちで一杯です。

●タマネギ、紅花、藍とどれかを選んでの作品作りかと思ったら、三種類すべてが作れて、楽しく活動することが出来ました。2時間があつという間に過ぎました。ありがとうございました。

●大変勉強になりました。玉ねぎの皮がとてもきれいに染まりました。模様を作るのを少し悩みましたが、とても楽しい時間でした。生地によっても色の出方が違うようで個人的にもチャレンジしてみたいです。ありがとうございました。

●染色が面白かったです。バッグやハンカチは日常使えるのが嬉しいです。次はコースター set やティーコーゼ、布巾など染めてみたいです。ありがとうございました。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -9

「中国語教室」を受講して

●とても面白かったです。今までわからなかつたこと等、少しづつ理解できました。また、ぜひやってほしいです。子供にも学んでほしいと思いました。

●初めて中国語を学びました。発音から丁寧な指導をしていただき、わかりやすく楽しく学ぶことができました。特に、歌をその国の人々の言葉で覚えると容易と教えていただき、とても心に残りました。来年も参加したいと思います。

●中国の歴史ドラマが大好きなので、昨年の募集に際してとても気になっていたのですが、知っている人もいないと思うし、仕事だしと思い諦めました。今年はちょうど仕事が休みだったので思い切って参加してみました。先生の生きた中国語に触れ日本語にはない発音が多く中々難しいですが、簡単な言葉を練習したり、先生の楽しくてためになるお話を聞きすることが出来て、とても素敵な時間を過ごせました。他の参加者の方ともお話し出来て、最初の不安も解消しました。参加して本当に良かったです。ありがとうございました。

●基礎的なところから丁寧に指導して頂いたので、初心者でも取り組みやすかったです。発音に苦戦しつつも、積極的に学ぶことは楽しかった。次回も機会があれば参加したいと思います。



Topics

「生き生き学級」講座

受講者アンケート -10

「柔道整復師がおしえる！理解を深めて、楽しく肩こり・腰痛の予防・改善教室」講座を受講して

●肩こりと腰痛の原因がほとんど同じだったことに驚きました。ストレッチなど痛いところが伸びてとても気持ちがよかつたので、部活動などに活用したいと思いました。自分は反り腰で巻き肩なので骨盤を立てるなど意識しながら生活していきたいです。とても楽しかったです。

●自分の姿勢の悪いところや骨盤の向きの整え方を教えてもらえてよかったです。自分は巻き肩と言われたので今後歩く時の姿勢や猫背にならないように意識して過ごしていきたいです。今日教えてもらったストレッチは部員に伝えて部活前のみんなでやっていきます。

●体のしづみやインナーマッスルで使われている筋肉を具体的に理解できてとてもよかったです。また是非参加したいと思います。楽しかったです。ありがとうございました。

●普段体を動かすことが少ないので、興味を持って受講しました。いつも触ったことがない筋肉のストレッチで痛かったり気持ちよかつたり、楽しく過ごすことが出来ました。肩が痛いことがあるのでたまには動かしてほぐしていきたいと思います。今日はありがとうございました。

●自分は体が硬いので、ストレッチを毎日したいと思いました。腸腰筋や腹直筋などが分かりました。腹直筋を意識して毎日の体験トレーニングに取り組み、いつか6パックになります。とても貴重な体験ができたのでこれからも続けたいです。



支部活動の紹介

白石・刈田支部

【総会・懇親会】

■実施日：令和7年8月30日（日）18:00～

■場所：食事処 えびす



白石・刈田支部

柴田支部

【総会・研修会】

■実施日：令和7年9月28日（日）11:00～

■場所：大河原町中央公民館



柴田支部

角田・丸森支部

【総会・懇親会】

■実施日：令和7年7月18日（金）19:00～

■場所：日本料理 遊膳



角田・丸森支部

支部活動の紹介

石巻支部

【総会・懇親会】

■実施日：令和7年7月23日（土）18:00～

■場 所：割烹 小松

【ライオンフォーラム・懇親会】

■実施日：令和7年11月22日（土）17:00～

■場 所：石巻グランドホテル



登米支部

【総会・新会員歓迎会】

■実施日：令和7年5月31日（土）18:30～

■場 所：お食事処 本田

【登米地区・栗原地区合同懇談会】

■実施日：令和7年10月25日（土）18:00～

■場 所：サンシャイン佐沼

大崎支部

【役員会】

■実施日：令和8年1月23日（金）19:00～

■場 所：大崎市地域交流センター「あすも」

【懇親会】

■実施日：令和8年3月14日（土）時間未定

■場 所：未定

栗原支部

【登米地区・栗原地区合同懇談会】

■実施日：令和7年10月25日（土）18:00～

■場 所：サンシャイン佐沼

気仙沼・本吉支部 【登総会・懇親会】

- 実施日：令和7年12月5日（土）17：00～
- 場 所：大鍋屋本館



気仙沼・本吉支部



支部活動の紹介

令和7年度 高P連仙塩支部会員研修会



令和7年11月5日（水）イズミティ21を会場に仙塩支部会員研修会が開催され、本校からも父母教師会役員から7名が参加いたしました。

研修会は、記念講演として、2010・2014 FIFAワールドカップ レフェリーの西村雄一氏が「夢と感動を支えるものとして=スポーツの力ではぐくむ幸せ豊かな人生を=」というタイトルで自身のレフェリーとしての経験を踏まえた「言葉が通じなくても選手とレフェリーが互いにリスペクトしあい、一つの試合を作っていく様子」を映像を交えながら詳しくお話しいただきました。

また、研究協議では、仙台市立仙台高等学校と宮城県工業高等学校の父母教師会長から話題提供がありました。仙台高等学校からは「無理なく前へ。PTAをちょっとアップデートした話」というタイトルで、PTAのキャッチフレーズ・PTAとして大切にしているスタンス・直面した課題・これからも続けるアップデートについて話題提供がありました。宮城県工業高等学校からは、PTAの取り組みについて「〇〇やつてみた」というタイトルで、予備登校でPTAの活動について直接説明してみたこと・PTAでお揃いのユニフォームを作ったこと・広報誌にQRコードを載せてみたこと・校地外でも声がけしてみたこと・生徒会に寄付してみたこと・お揃いのユニフォームを作つてみたことその2、ということで新たな取り組みの紹介がありました。

めったに聞くことが出来ない、ワールドカップでレフェリーをなさった西村氏の話や他の学校のPTAの取り組みを聞く良い機会となり、充実した研修会となりました。

Report

全国高等学校 PTA 連合会大会 三重大会に参加して

監事 板宮 真紀

8月21日(木)、22日(金)の2日間、三重県津市 日硝ハイウェーアリーナ、メッセウイング NHW にて開催された「第74回全国高等学校 PTA 連合会大会 2025 三重大会」に参加してきました。本大会は「出会いはじまる常若のくに～集い、想い、継なぐ」三つの重なる明日への力～とのテーマで行われ、全国から約6,000名の保護者、学校関係者が集まりました。

会場には、三重県の企業や高校生による物産展やキッチンカーが並び、特に高校生が栽培した植物・野菜、地元企業とコラボして制作した食品や家具などの販売ブースは、どこも大盛況で、売り切れが続出していました。

1日目は四日市商業高等学校ギターマンドリン部のアトラクション、全体会、分科会が行われました。私は第一分科会「子育て、そして親育ち～言葉の力を磨き、子どもの心の声を聴こう～」に参加しました。はじめに、三重県子どもNPOサポートセンター理事長の田部眞樹子氏から「子どもの人権」をテーマに、子どもを一人の人間として尊重する大切さをお話しいただきました。次に、日本トレーナーズスクエア株式会社代表取締役社長の岩崎由純氏からは「ペップトーク」と呼ばれる、肯定的な言葉で短く分かりやすく伝える激励スピーチについて学びました。また、自分自身に勇気づけの言葉をかける「セルフペップトーク」では、心の中でどんな言葉を使うかが行動や気持ちを左右すること、小さなカードに好きな言葉を書き、困ったときに読み返すという実践的な方法も教えていただき、日常に取り入れやすいと感じました。分科会を通して、子どもたちの成長を支えるために、家庭や学校がどのような言葉掛け・関わりを行うとよいのか、多くの学びを得ることができました。

2日目の記念講演では、「尊厳は明日の力～壁を開ける手中の鍵～」を演題に、井村屋グループ株式会社社会長兼CEO 中島伸子氏からお話をいただきました。学生時代に北陸トンネル列車火災事故に巻き込まれ、九死に一生を得たものの、周囲の乗客を救えなかった深い後悔と喪失の経験、そして父の「辛に一を足せば幸になる」という言葉に支えられて生き方を見出した経験が語られました。その後の人生で、母としての

Report

全国高等学校 PTA 連合会大会 三重大会に参加して

子育て、女性として働き続けてきた歩み、経営者として「1人の100歩より100人の1歩」を大切にし、どんな人にも必ず良い面があると信じて寄り添う姿勢には、心を打たれました。「子どもは世界の宝」という信念も深く響きました。また、子どもが親に反発したり親を無視したりする時期について、「社会に出る前の“実験の場”として、どんな行動が許されるのかを親で試している側面がある」というお話も印象的でした。親としては心がざわつく行動でも、成長のプロセスだと捉えれば、受け止め方が少し変わってくるというお話があり、なるほどと感心いたしました。

大会を通して、子どもの夢や可能性を信じ、言葉で応援する“ドリームサポーター”としての大人の関わり方を改めて見つめ直す機会となりました。今後も、学校と家庭が協力しながら、子どもたちの成長を温かく支えていきたいと思いました。



Report

第46回宮城県私学振興大会が行われました



私学教育を考える「第46回 宮城県私学振興大会」が令和7年10月22日、電力ホールで開催され、県内の私立小・中・高等学校19校に通う生徒の保護者ら約750人が参加しました。

大会では、公立学校と同等の支援を求めるため、「豊かな私学教育の振興と保護者負担軽減のために」のスローガンをかけ取り組んでいくことを確認し決議を採択しました。本学園からは、父母教師会役員をはじめ各コースの代表者108名が集いました。参加校紹介の部では、ライオンマーク入りのマフラータオルを頭上に掲げ、「逆転の仙台育英」を声高らかにアピールしました。

また、本大会全体の受付を担当した22名の父母教師会役員の方々がお揃いのジャンパーを着用し、笑顔で対応していました。

お仕事をお休みして参加いただいた保護者の皆様もおいでになり、感謝申し上げます。毎年実施していますので、引き続きご協力くださいますようお願ひいたします。

Report

第46回 宮城県私学振興大会

決議

伝統と特色を誇る宮城県内の各私立小学校、中学校及び高等学校は、建学の精神を高揚し、常に先導的な指向をもって、新時代にふさわしい教育を実践してきています。

私立学校は、公立高校と共に公教育を担うとともに、私学としての独自性を發揮して、県民教育のために重要な役割を果たしてきました。

こうした中、私学教育に係る助成は、昭和五十年に私立学校の健全な発達に資するため「私立学校振興助成法」が制定されたものの、半世紀近く経った今日でも、経常的経費の二分の一助成には至っていません。

また、平成十八年には教育基本法が改正され、私立学校の自主性を尊重しつつ私学助成などにより私立学校教育の振興に努めることが規定されたことで、国や県が行う私立学校助成事業は、それぞれの責務として明確に位置付けられました。しかしながら、国公立学校がその全額を公費で賄えるのと異なり、私立学校の経費負担は物価高の影響も受け、自助努力の範囲を超えるものとなっています。

このためにも、私たち私立学校にたずさわる者としては、教育に係る公費支出の公私間格差の是正を強く要望し、その速やかな実現を期待して、次の事項について決議いたします。

記

豊かな私学教育の振興と保護者負担の軽減のために

- 一 東日本大震災により被災した生徒に対する十分な支援
- 一 私立高等学校等経常費の二分の一助成の達成
- 一 私立高等学校等経常費助成補助金の特別補助の拡充強化
- 一 私立高等学校等におけるＩＣＴ環境の整備に対する補助の拡充強化
- 一 私立高等学校等施設の耐震化及び高機能化に対する補助の拡充強化
- 一 私立中学校高等学校の就学支援金等の拡充強化
- 一 私立高等学校等生徒の海外留学・研修旅行、国内修学旅行等経費の支援の拡充強化

令和七年十月二十二日

第四十六回 宮城県私学振興大会

Report

父母教師会感謝状贈呈式を開催



今年度で父母教師会を退会される役員の方々に感謝の意を表す「感謝状贈呈式」が令和7年12月3日、仙台ガーデンパレスで開催いたしました。当日は本年度末で退会なさる役員の皆様の中から、ご都合のつく8名にご出席いただきました。

12月3日は本学園創設者である加藤利吉先生の143回目の生誕日ということで、感謝状贈呈式に先駆けて行われた第2回役員会において、加藤雄彦理事長・校長先生より加藤利吉先生にまつわるお話をいただきました。さらに第2回役員会において、加藤聖一校長先生より「I-Lion 飛躍と栄光を目指して」というタイトルで本学園の生徒たちの取り組みをご紹介いただきました。

贈呈式は厳かな雰囲気の中で進められ、退会される役員の方々に久道周彦副会長より感謝状を、加藤聖一校長先生より記念品が贈呈されました。贈呈後には、感謝状の贈呈を受けた8名を代表し、氏家様より退会役員代表のご挨拶をいただきました。

News

全国大会出場!! (敬称略)

部活動の全国高校総体結果について紹介します。

■運動部

【ラグビー部】

7月22日(火)～7月25日(金)
長野県上田市 菅平高原サニアパーク
(団体) 第7位

【女子硬式テニス部】

7月28日(月)～8月4日(月)
広島県福山市 竹ヶ原運動公園庭球場
(団体) ベスト16
(個人)
【シングルス】優勝 早坂来麗愛(2F2)
1R敗退 鈴木梨愛(3A8)
【ダブルス】ベスト16 早坂来麗愛(2F2)・鈴木梨愛(3A8)

【男子ライフル射撃部】

7月28日(月)～7月31日(木)
広島県山県郡安芸太田町 つつがライフル射撃場
【エアライフル男子 立射40発競技】
第5位 佐藤大記 第6位 志賀俊太
【エアピストル男子 立射40発競技】
第5位 菊田薫
【ビームピストル男子 立射40発競技】
第80位 菊田薫

【女子ライフル射撃部】

7月28日(月)～7月31日(木)
広島県山県郡安芸太田町 つつがライフル射撃場
【エアライフル女子 立射40発競技】
第5位 小林まなみ
【ビームライフル女子 立射40発競技】
団体5位(加藤里美・伊藤沙織・小川愛華)
第13位 小川愛華
第45位 笠松琉華
第54位 伊藤沙織
【ビームピストル女子 立射40発競技】
第57位 阿部理子

News

全国大会出場 !!

【陸上競技部】

7月25日（金）～7月29日（火）

広島県広島市 ホットスタッフフィール広島

男子

1500m 9位 簡子傑（3F2）

5000m 2位 菅野元太（3F）、5位 鈴木大翔（3F）、

11位 若林司（3F）

女子

1500M 7位 長森結愛、11位 黒田六花、41位 手塚薫

3000M 17位 橋のん、23位 大石蒼依、48位 渡辺光桃

800M 19位 石原万結、23位 黒川志帆

【なぎなた部】

7月31日（木）～8月3日（日）

島根県出雲市総合体育館

団体試合 予選リーグ敗退

個人試合 決勝トーナメント一回戦敗退 田中望愛（3F3）

決勝トーナメント一回戦敗退 村上実音（2A8）

演技競技 決勝トーナメント一回戦敗退 田中望愛（3F3）・

村上実音（2A8）

【卓球部】

7月31日（木）～8月4日（月）

山口県下関市 J:COM アリーナ下関（下関市総合体育館）

【男子ダブルス】

1回戦敗退 本田佑生（3F2）・櫻井悠生（3F2）

【剣道部】

8月7日（木）～8月10日（日）

広島県広島市 広島グリーンアリーナ

男子個人 2回戦敗退 初貝儒季（3T5）

第107回 全国高等学校野球選手権の結果について紹介します。

【硬式野球部】

8月5日（月）～8月23日（金）

兵庫県西宮市 甲子園球場

3回戦敗退



News

全国大会出場 !!

■主将からのメッセージ

硬式野球部

これからも心を動かすもの

フレックスコース3年 佐々木さん（秋田河辺中出身）

私が野球を始めた当時から憧れていたのが仙台育英学園高等学校でした。私が中学三年時に日本一を達成し、高校一年時には準優勝を果たしました。

夢のようなスタートを切った高校生活でしたが、実際に経験したのは、現実を突きつけられるリアルな日々でした。甲子園準優勝から三季連続で甲子園出場を逃し、私達に残されたチャンスは最後の夏のみでした。一戦必勝を掲げ臨んだ県大会で優勝し、甲子園出場を果たしました。初めて体験した甲子園はまさに憧れの舞台で、息が止まるような暑さ、地面が揺れるような歓声、もう二度と感じることのできないほどの高揚感、すべてが初めての経験となりました。ベスト16という悔しい結果に終わりましたが、スタンドの応援が私達の背中を押してくれ、もっている以上の力を発揮することができました。

チーム結成から的一年間、多くの皆様に支えて頂いたおかげで、成長できたと実感できる日々を過ごしました。改めて感謝申し上げます。決して描いた通りのみちのりではありませんが、これからもずっとこの日々が私たちの心を動かしてくれると思います。この経験をつなぎ、皆様と感動を分かち合えるよう前に進んでいきます。



News

全国大会出場 !!

■主将からのメッセージ

ラグビー部

夏の全国7位、その先にある冬への挑戦

英進進学コース3年 和田さん（千葉星久喜中出身）

仙台育英ラグビー部は、先輩後輩の垣根がなく互いに切磋琢磨できるチームです。しかし、春の選抜大会に出場できず、他県との公式戦でも勝てない状況が続き、不安や焦りから意見がぶつかるようになりました。その中で迎えた夏の全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会では、課題から逃げず、うまくいかない点をその都度共有し、プレーの意図を明確にすることを徹底しました。練習の質と集中力を高めた結果、強豪校相手にも自分たちのラグビーを貫き、全国7位という結果を残すことができました。この経験を通して、結果は日々の練習とチーム内のコミュニケーションの積み重ねによって生まれるものだと実感しました。この経験を自信に、7人制で得た学びを15人制へと生かし、冬の全国大会でもさらなる高みを目指して挑戦を続けます。



News

全国大会出場 !!

■主将からのメッセージ

ライフル射撃部

先輩方の想いを受け継ぐ覚悟ができました

英進進学コース2年 赤間さん(白百合学園中出身)

今年の夏、広島県つがライフル射撃場でインターハイが行われ、私はマネージャーとして選手のサポートを行いました。大会では、ビームライフル女子団体5位、エアピストル男子5位、エアライフル男女ともに5位という結果を残すことができました。これまでの練習の成果を信じ、「後悔は絶対にしない」という強い気持ちで集中して試合に挑む選手たちの姿に、私は心を打たれました。

インターハイ出場後の11月には新人戦が行われ、6名の選手が12月の東北北海道大会に出場しました。東北北海道大会では、全員が最後までやりきることができ、課題や今後の目標について深く考える貴重な大会となりました。その結果、1名が全国大会への出場権を獲得しました。

ライフル射撃部2年生には、もう残された時間が多くありません。時間を無駄にせず、後悔のない日々を過ごしたいと考えています。だからこそ、先輩方から受け継いだ部活動への想いを、後輩たちにも伝えていけるよう、限られた時間の中で精一杯伝えています。

来年の高総体では、2年生全員が必ずインターハイへの出場権を獲得し、部員一人ひとりが満足できる結果を残します。



News

全国大会出場 !!

■主将からのメッセージ

なぎなた部

目標に向かって

フレックスコース3年 田中さん（弘前第一中出身）

私たちなぎなた部は、全国高等学校総合体育大会なぎなた競技会に出場しました。私にとって念願であった団体・個人・演技の三種目に出場することができました。

入学当時から全国大会で入賞することを目標としていたので、出場が決まってからは悔いの残らない試合ができるように日々の練習に取り組んできました。また、キャプテンとしてチームの士気を高め、同じ目標に向かっていけるよう意識していました。大変なことも多かったですが、キャプテンという立場を通して学べたことの方が多く、自分自身の成長に繋がったと思います。

大会では、目標であった入賞はできず、全国のレベルの高さを実感しました。悔しい気持ちもありますが、それ以上に仲間と一緒に出場できたことは一番の喜びであり、思い出となりました。

高校での経験を活かし、大学でも全国大会で入賞することを目標に頑張っていきたいと思います。

三年間、多くの方々に支えていただき心から感謝しています。本当にありがとうございました。



News**全国大会出場 !!****■主将からのメッセージ****硬式テニス部****インターハイを通して**

英進進学コース2年 野口さん（増田中出身）

インターハイの団体戦を戦い、緊張感と責任の重さを強く実感しました。自分自身の結果で完結する個人戦とは異なり、団体戦では一つのポイントがチーム全体の流れを左右するため、一球一球の重要性を強く意識してプレーしました。チームのために全力を尽くそうとする気持ちが緊張感をより一層高めました。

思うようにプレーができず苦しい場面もありましたが、ベンチからの仲間の声援に支えられ、最後まで諦めずに戦うことができました。また、コートに立つ人も立たない人も、全員が同じ目標に向かって声を掛け合う姿勢は、団体戦ならではの一体感を感じました。

この大会を通して、技術面だけではなく、チームの一員としての責任や協力することの大切さを学びました。加えて、日頃からご指導いただいているコーチや先生方、支えてくれる家族、そして多くの仲間への感謝の気持ちを改めて深く感じました。この経験を今後に活かし、さらなる成長につなげていきたいと思います。

